

藤末民医連会長の訴え 民医連ホームページに掲載！

インターネット環境がある職場や自宅でぜひ見てください。

全日本民医連の方針は、①被災したすべての県への支援を行う。②超高齢社会に対応した取組みとする。③被害が広範なだけに、すべての団体と手を取り合って支援をする。という3点です。

- ◆井口医師、岡野師長、丸岡看護師、18日18時半現在、仙台に到着、これから高速を降りるとのこと。この時点では携帯電話はつながりました。今後はメールで状況を知らせてもらうことにしています。(可能かどうかは不明)
- 支援物資輸送部隊(楠岡、岡野、花岡)さまざまなトラブルがありながら、18時現在東京まであと200キロ地点へ

物資輸送部隊は、出発した直後にあまりに多い物資であったために、荷台に乗せていた個人の荷物が本郷あたりで路上に落ち、警察に届けてもらったハプニングがありました。そんなトラブルがありました。18時時点で東京まで200キロの地点に到達しています。全日本民医連事務所では、荷物がいっぱい、朝9時に現地に向けて出発するトラックがくるまで荷物が下ろせないとのこと。帰広は、19日の深夜になる予定です。

<現地の状況>

- ・本日のニュースでは、今回の大震災の死者が6539人になり、阪神淡路大震災を上回る戦後最大の死者となりました。まだ行方のわからないひとを含めると、1万6893人となっています。
- ・今回の震災は、被害が広範であること、地震と津波の両方の被害、原発の事故による放射線被害と、いままでに経験した事のない大災害です。

★重ねて、節電、燃料の節約、カンパを強めましょう！